



即日発表用

## SWIFT、監督を受けるすべての金融機関に KYC レジストリーのメンバー資格を開放

*金融業界のコミュニティ主導で、業界全体の透明性の向上と KYC コンプライアンスを促進*

**ブリュッセル、2017年7月17日** - SWIFTは顧客確認(KYC)レジストリーのメンバー資格を、監督を受けるすべての金融機関に拡大したことを本日付けでご報告します。

2014年12月にKYCレジストリーの提供を開始して以来、メンバーの資格はSWIFTに接続する監督対象機関に限定されてきました。2017年9月からは、SWIFTの接続有無にかかわらず監督を受けるすべての金融機関がKYCレジストリーに参加可能となります。

SWIFTでFinancial Crime Compliance ServicesのHeadを務めるLuc Meurantは次のように述べています。「KYCレジストリーのメンバー資格が、監督を受けるすべての金融機関に広がることは、既存のKYCレジストリーメンバーにとってもコルレス銀行取引ネットワークと資金移動ネットワークの拡大というメリットがあり、顧客に対するデュー・デリジェンス業務のさらなる集約・効率化へとつながります。同時に、中小の金融機関もKYCコンプライアンスにおける業界共通の標準やベストプラクティスに触れられることで恩恵を受けることとなります。今回の進展により金融機関の効率化とコスト削減を支援できるほか、ファイナンシャル・インクルージョン(金融包摂)が促進され、KYCレジストリーは世界の金融業界において選ばれるKYCツールとしての地位をさらに強化することとなります」

KYCレジストリーは、4,000のコルレス銀行とバイサイドプレーヤーが包括的なKYCデータと文書を提供・共有・利用するための安全なグローバル・ツールです。金融機関はKYCレジストリーを利用することでKYC情報の受け渡しを効率化し、KYCコンプライアンスを維持できます。KYCレジストリーのメンバーはカウンターパーティーからのアクセスの依頼に応じてKYCデータを共有し、カウンターパーティーはKYCプロセスの一環としてそのデータを利用します。各機関は各自のKYCレジストリー・データの所有権を保持し、どのカウンターパーティーがそのデータにアクセスできるかについても全面的に管理できます。

KYCレジストリーを利用することで、コルレス銀行やバイサイドプレーヤーは世界的なベストプラクティスを採用し、透明性を確保し、カウンターパーティーのデュー・デリジェンス・コストを削減し、コルレス関係を保護することが可能となります。

KYCレジストリーについて詳しくは[www.swift.com/kycregistry](http://www.swift.com/kycregistry)をご参照ください。

-####

## 編集者注記

### KYC レジストリー(KYC Registry)について

金融機関は KYC レジストリーを利用することで、KYC 情報の送受信を効率化し、KYC コンプライアンスを強化できます。KYC レジストリーを利用するメンバーは、世界的なベストプラクティスを採用し、透明性を確保し、カウンターパーティーのデュー・デリジェンス・コストを削減し、コルレス関係を保護することが可能となります。

KYC レジストリーのユーザーグループはすべてのメンバーを代表して KYC レジストリーの機能強化を推進しています。User Group のメンバーは、Asian Development Bank、Bank of America Merrill Lynch、Barclays、Citi、Clearstream、Commerzbank、Danske Bank、Deutsche Bank、Erste Group、HSBC、ING、J.P.Morgan、Lloyds Bank、Raiffeisen Bank International、Societe Generale、Standard Chartered、Unicredit などです。

### SWIFT について

SWIFT はメンバーによって保有されたグローバルな協同組合であり、安全な金融メッセージングサービスを提供するリーディングプロバイダーです。SWIFT は金融コミュニティに対し、通信に必要なメッセージングおよびその標準化を支えるプラットフォームのほか、決済ネットワークへのアクセスやシステムの統合・連携、同定、分析、規制コンプライアンス等にかかる製品およびサービスを提供しています。

SWIFT は 200 を超える国と地域における 11,000 以上の銀行、証券会社、市場インフラ、事業法人等をつなぐ通信プラットフォーム、および各種製品・サービスを提供しています。SWIFT 自体は資金を保有せず、顧客の口座を管理しないものの、グローバル・コミュニティのユーザーに対し、金融メッセージを確実に交換する方法を提供することで安全なコミュニケーションを可能にします。これにより、国内外の金融取引に加え、世界中の貿易と商取引を支えています。

SWIFT は信頼できるプロバイダーとして卓越した運用を絶えず追求し、コミュニティによるサイバー攻撃への対処をサポートします。またコストを軽減し、リスクを削減し、業務の非効率をなくす方法を常に模索しています。当社の製品およびサービスは、コミュニティ内のアクセスと統合、ビジネス・インテリジェンス、参照データと金融犯罪コンプライアンスのニーズをサポートします。また SWIFT は国際・地域・国内レベルで金融コミュニティを取りまとめ、市場慣行の形成やスタンダードの定義、共通の関心分野に関する議論を推進しています。

SWIFT はベルギーに本社を置き、国際的なガバナンスと監督を通じて、組合体制の中立的かつグローバルな特性を発揮します。また、グローバルなネットワークを通じて、すべての主要な金融センターで積極的に活動を展開しています。

詳しくは [www.swift.com](http://www.swift.com) をご覧いただくか [Twitter: @swiftcommunity](https://twitter.com/swiftcommunity) および [LinkedIn: SWIFT](https://www.linkedin.com/company/swift) をフォローしてください。

### お問い合わせ

Chatsworth Communications

電話: +44 (0) 20 74409780

[contact@chatsworthcommunications.com](mailto:contact@chatsworthcommunications.com)